

## 2016 年度事業報告

### 1. 設立のまで経緯

大正 6 年写真家熊南峰が三段峡に入峡。昭和 16 年 4 月三段峡の自然保護のために「三段峡保勝会」が再建され、三段峡の保全活動が周辺関係者を中心に始まった。

平成 29 年に熊南峰が入峡して 100 年を迎えるのを機に、安芸太田町観光協会主導により「三段峡 RE-BORN 準備委員会」、「三段峡憲章策定ワーキンググループ」が設立され、平成 28 年 4 月 12 日この団体が主体となり、三段峡の生態系保全グループ「三段峡を歩く会」が発足。

その後、熊南峰の志、三段峡保勝会の取り組みを踏まえ、三段峡を中心とする太田川流域において、この豊かな自然を 100 年先に残してゆくために 2 団体が合併して「三段峡 - 太田川流域研究会」と命名し、NPO 法人の設立に取り組み現在に至った。平成 28 年 10 月 24 日特定非営利活動法人三段峡 - 太田川流域研究会設立認証。

### 2. 総括

2016 年度は、NPO 設立年度であったが安芸太田町、安芸太田町観光協会、三段峡同業組合との密接な連携により、充実した活動と将来のベースとなる実績を残すことができました。これも NPO の趣旨に賛同いただき参入いただいた会員の皆様の強い志と熱意の結果です。今後とも各種事業の一層の充実に向けて頑張ってまいります。

### 3. 事業内容

#### (1) 環境保全事業

「三段峡を歩く会」4 回開催 (4/12、5/12、6/15、7/12) 延べ 48 名

#### (2) 研究事業

##### i) 景勝地の名称研究～熊南峰の軌跡を訪ねて～

松尾俊孝研究員

##### ii) 戸河内郷土史研究会との共同勉強会【参考資料 1】

平成 29 年 2 月 21 日 16:00～18:00 いこいの村ひろしま, 16 名

- ① 奥安芸の鉄物語 講師 林 俊一
- ② TKM48 の神セブン 講師 松尾俊孝
- ③ たたら育んだ戸河内 戸河内郷土史研究会作成 VTR 鑑賞

#### (3) 観光事業

今年度は、「安芸太田町観光振興基本計画策定委員会」、「三段峡 Re-Born プロジェクト委員会」委員に就任し、安芸太田町や安芸太田町観光協会と連携する中で、NPO の

思いを伝え、計画書や委員会活動に反映させた。

#### (4) 地域づくり事業【参考資料 2】

三段峡憲章ワーキンググループ事務局受託 12 回開催 延べ 129 名  
(9/8,9/26,10/3,10/17,10/24,11/21,12/12,1/23,2/6,2/27,3/6,3/23)

#### (5) 教育事業

##### i) ネイチャーガイド養成講習【参考資料 3】

1 回 3 日間 延べ 21 名

○日時 平成 29 年 11 月 7 日～9 日

○講師 NPO 奥入瀬自然観光資源研究会 代表理事河井大輔

○内容 ・エコツーリズムにおける地域おこしの手法

- ・奥入瀬溪流の自然概況とその特徴、及び NPO の方向性
- ・三段峡内での現地指導
- ・奥入瀬モスプロジェクト
- ・奥入瀬溪流における観光及びエコツーリズムの問題点

##### ii) ファシリテーション事業

優れた指導性と柔軟な発想を導くファシリテーターの育成を目的に、毎月 2 回、安芸太田町社会福祉協議会本所において講習会を開催。平均出席者数 6 名。

#### (6) 情報発信及び出版事業

三段峡憲章に呼応した三段峡の新しい魅力冊子製作事業を安芸太田町観光協会から受託。

○冊子名 「Sandankyo Gorge Guide 三段峡アウトドアミュージアム」

A5 版、フルカラー、P24、日本語版・英語版 計 12,000 部

#### (7) エネルギー事業

林業を考える会を発足 3 回を開催する

→別紙・博志くん

#### (8) 運営

NPO 会員の定例会として、毎月 1 回を目途に集まる会を「月面会」と名付け情報交換、事業の進捗状況の確認、会員間の親睦等を行った。

2 回 (12/13、1/13)

特定非営利活動法人 三段峡-太田川流域研究会

活動計算書

2016年10月24日～2017年3月31日まで

(単位:円)

科目	金額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受け取り会費			
正会員受取会費	160,000		
賛助会員受取会費	3,000	163,000	
2. 受取寄付金			
受取寄附金	20,000	20,000	
3. 受取助成金			
受取民間助成金	200,000	200,000	
4. 事業収益			
3 観光事業	250,000		
5 教育事業	350,000		
6 情報発信及び出版	640,400	1,240,400	
経常収益計			1,623,400
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
会議費	32,020		
旅費交通費	61,000		
消耗品費	25,920		
業務委託費	54,000		
謝金	1,198,980		
支払手数料	432		
事業費計		1,372,352	
2. 管理費			
旅費交通費	2,000		
消耗品費	1,146		
租税公課	600		
雑費	3,360		
管理費計		7,106	
経常費用計			1,379,458
当期経常増減額			243,942
税引前当期正味財産増減額			243,942
法人税、住民税及び事業税			0
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			243,942

特定非営利活動法人 三段峡—太田川流域研究会

貸借対照表

2016年10月24日～2017年3月31日まで

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	947,122		
未収入金	440,400		
流動資産合計		1,387,522	
資産合計			1,387,522
II 負債の部			
1. 流動負債			
役員借入金	41,500		
未払い金	1,102,080		
流動負債合計		1,143,580	
負債合計			1,143,580
前期繰越正味財産	0		
当期正味財産増減額	243,942		
正味財産合計		243,942	
負債及び正味財産合計			1,387,522

特定非営利活動法人 三段峡-太田川流域研究会  
 財産目録

2016年10月24日～2017年3月31日まで

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	534		
ゆうちょ(法人)2	945,588		
中国労金(法人)	1,000		
未収入金	440,400		
流動資産合計		1,387,522	
資産合計			1,387,522
II 負債の部			
1. 流動負債			
役員借入金	41,500		
未払い金	1,102,080		
流動負債合計		1,143,580	
負債合計			1,143,580
正味財産			243,942